

開 会 午前10時00分

○議長（小松則明君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は11名であります。定足数に達しておりますので、令和7年第1回大槌町議会臨時会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

---

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小松則明君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、議長において指名いたします。

3番、菊池忠彦君及び5番、臼澤良一君を指名いたします。

---

日程第2 会期の決定

○議長（小松則明君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小松則明君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

議員の皆様に申し上げます。

本日の議案採決は、電子採決システムにより行いますのでよろしくお願いいたします。

---

日程第3 議案第1号 令和6年度大槌町一般会計補正予算（第8号）を定めること  
について

○議長（小松則明君） 日程第3、議案第1号、令和6年度大槌町一般会計補正予算（第8号）を定めることについてを議題といたします。

ただいま議題に供されました議案について、当局から提案理由の説明を求めます。総務課長。

○参事兼総務課長（藤原 淳君） 本臨時会における、議案1件につきまして、提案理由を申し上げます。

議案第1号、令和6年度大槌町一般会計補正予算（第8号）を定めることについては、

物価高騰対応低所得世帯支援給付金等の計上に伴い、増額補正しようとするものであり、既定の歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ2億7,055万1,000円を追加し、歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ128億2,047万1,000円とするものであります。

以上、提案理由を申し上げました。御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（小松則明君） 直ちに内容説明を求めます。企画財政課長。

○企画財政課長（太田和浩君） それでは内容についてご説明いたします。補正予算書の1ページをお開きください。

第1表歳入歳出予算補正、歳入、14款国庫支出金、補正額7,528万5,000円の増は、子どものための教育・保育給付費交付金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金であります。

15款県支出金、補正額2,283万2,000円の増は、子どものための教育・保育給付費負担金等であります。

17款寄附金、補正額1億円の増は、ふるさと納税寄附金であります。

18款繰入金、補正額5,030万4,000円の増は、ふるさとづくり基金繰入金であります。

19款繰越金、補正額2,213万円の増は、前年度繰越金であります。

2ページをお願いいたします。

歳出、2款総務費、補正額1億4,906万7,000円の増は、ふるさと納税寄附積立金、ふるさと納税特産品贈呈事業費の増であります。

3款民生費、補正額6,184万1,000円の増は、物価高騰対応低所得世帯支援給付金事業、民間保育所等運営費事業の増であります。

9款消防費、補正額123万7,000円の増は、民間避難施設強化促進補助金の増であります。

11款災害復旧費、補正額441万8,000円の増は、災害復旧事業測量設計積算業務委託料の増であります。

以上、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億7,055万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ128億2,047万1,000円とするものです。

以上、御審議よろしくお願いいたします。

○議長（小松則明君） 質疑に入ります。

5ページをお開きください。

歳入、14款国庫支出金1項国庫負担金。進行いたします。

2 項国庫補助金。進行いたします。

15款県支出金 1 項県負担金。進行いたします。

2 項県補助金。進行いたします。

17款寄附金 1 項寄附金。進行いたします。

18款繰入金 2 項基金繰入金。6 ページ上段まで。

19款繰越金 1 項繰越金。歳入を終わります。

歳出に入ります。

2 款総務費 1 項総務管理費。進行いたします。白澤良一君。

○5 番（白澤良一君） すみません、使用料及び賃借料のところ、ふるさと納税ポータルサイト使用料916万2,000円のことについてお尋ねします。この916万2,000円についてなんですが、ポータルサイトは複数社あると思うんですが、これは一社のみ使用料なんでしょうか。まず一点、お願いします。

○議長（小松則明君） 産業振興課長。

○産業振興課長（藤原英志君） 議員の質問にお答えいたします。

こちらは7社のポータルサイトの使用料となります。

○議長（小松則明君） 白澤良一君。

○5 番（白澤良一君） ありがとうございます。それで7社ということなんですが、これは積算根拠ってというのは各社によって異なるものなんでしょうか。それとも同一なんでしょうか。積算根拠についてお尋ねします。

○議長（小松則明君） 産業振興課長。

○産業振興課長（藤原英志君） 議員の質問にお答えいたします。

各7社とも使用料についての率が異なります。大体平均10%前後になりますが、こちらに寄附金の額を計算して使用料の金額を積算しております。

○議長（小松則明君） 白澤良一君。

○5 番（白澤良一君） ありがとうございます。10%ってというのは、マックスで10%と理解してよろしいでしょうか。あとそれとですね、今議会でも歳入に1億円計上していて、これ上限だとマックスだと思いますが、しっかりと大槌の物産をですね、PRして売上増に努めていただければと思います。とりあえずそのマックスのところについてお尋ねします。

○議長（小松則明君） 産業振興課長。

○産業振興課長（藤原英志君） 議員の質問にお答えいたします。

マックスは11.0%となっております。

○議長（小松則明君） よろしいですね。内容については納得いたしましたか。

○5番（臼澤良一君） 了解しました。

○議長（小松則明君） 進行いたします。

3款民生費1項社会福祉費。進行いたします。

2項児童福祉費。進行いたします。

9款消防費1項消防費。進行いたします。

11款災害復旧費1項農林水産業施設災害復旧費。進行いたします。

質疑を終結いたします。

討論に入ります。（「なし」の声あり）討論を終結いたします。

これより議案第1号を採決いたします。

本案に賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対ボタンを押してください。お願いいたします。

押し忘れは、ありませんか。（「なし」の声あり）

押し忘れなしと認め、確定いたします。

賛成全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○

○議長（小松則明君） 以上で、本日の日程は終了いたしました。これで本日の会議を閉じます。

令和7年第1回大槌町議会臨時会を閉会いたします。

御苦労さまでございました。

閉 会 午前10時10分

上記令和7年第1回臨時会会議の次第は、書記の記載したものであるが、その内容の正確であることを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

議 長

議 員

議 員